

ときわ
申
央
西

令和4年度
令第1号4.8.3
ときわ会
新潟中央西支部

巻頭言



新しい時代の教育に向けて

ときわ会新潟中央西支部

支部長 江口

滋

鏡淵小学校(昭60年度)

「新しい時代の教育に向け、自らを高め続ける会員一人一人を支えるときわ会」という基本方針が掲げられ、令和四年度のときわ会がスタートしました。大橋伸夫とさわ会長は「会員の主体性を尊重する」「研修活動を充実する」「組織を活性化する」これらのことの重要性を挙げておられました。力強い宣言を受けて、新潟中央西支部もこの方針に沿って活動を進めていきます。

さて、時代は混迷を極め、世界は混乱の只中にあるといえます。まさに時代の変革期を迎えています。コロナ禍、人と人との争い。様々な課題がある中で、私たちが

子どもたちの明るい未来のためにできることは何か、自問自答を繰り返す日々です。このような時こそ、周りの動きに惑わされることなく、私たち自身の中から情熱を湧きあがらせていくことが必要なのではないでしょうか。自身の中から湧きあがる思いや情熱、熱意が、行動を変え、周りを変えていくのではないかと思います。今年度、支部の取組を進めていく上で大切にしたいことは次の二点です。

○自ら考え、行動すること

皆さんには、今ある立場において目指す姿や理想とする姿があると思います。その上で大切なこと

は、自ら考え、行動することです。考えて行動することによってのみ目指す姿や理想とする姿に近付くことができるといえます。また、その過程こそが自らを高めることにつながります。目指す姿に迫るために、自ら考え、行動していきたいものです。

○会員による各委員会活動の活用

今年度の当支部の各委員会は、これまでの成果と課題を踏まえて活動計画を立てています。会員の皆さんから活用してもらいたいとの願いを込めた取組です。各委員会からの提案をご覧になり、それぞれの立場で活用していただきたいと思います。皆さんの参加とご批正をお願いします。また、今年度新たにセレクト研修が始まりました。こちらも大いに活用していただきたいと思えます。

私たちの教育活動が子どもの十年後、二十年後に影響を及ぼすことは間違いありません。私たちの構えと取組が子どもたちの未来を創るといってもよいでしょう。今こそ私たち自身、情熱をもち、力量を高め、磨きを掛けていくときです。一人一人が考えて行動する新潟中央西支部、支部活動を活用する新潟中央西支部を目指していきたいものです。新しい時代の教育の実現に向け、歩みを進めていきましよう。